

# 俳句を味わう

かわ ひがし へき ご とう

## 河東碧梧桐

2022.  
5/14 (土)  
▼  
7/25 (月)

河東碧梧桐 (1873—1937) は、<sup>たかはまきよし</sup>高浜虚子とならぶ  
<sup>まさおか しき</sup>正岡子規の高弟であり、実感や写生を重んじながら、季

題・定型にこだわることなく、自由に生活感情をうたう新傾向俳句を目指しました。



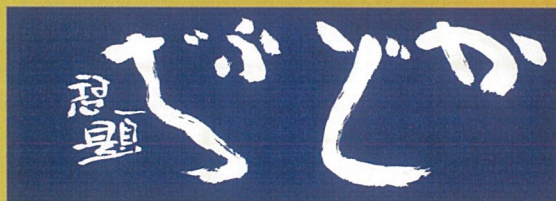
河東碧梧桐

碧梧桐の書は、歪みや不均衡をものとし  
ない奔放で、個性的な  
ものです。

生方たつゑの夫誠と交  
流があり、旧生方家住宅の看板「かどふぢ」を揮毫した

看板「かどふぢ」

明治～昭和初期の  
俳人、河東碧梧桐  
の作品を展示しま  
す。



「かどふぢ」の手ぬぐい

大  
佛  
蔵  
餅

音

奈良の香る  
木皿を重ね

大仏蔵餅奈良の春にて木皿を重ね

碧



生方記念文庫

生方記念文庫

〒378-0047 群馬県沼田市上之町199番地1 / TEL&FAX 0278-22-3110 / 開館時間 9:30~17:00 / 休館日 水曜日(5月4日除く)、5月6日(金)、5月9日(月) 7月19日(火) / 観覧料 大人110円(20名以上の団体料金60円) 中学生以下は無料、障害者手帳等をお持ちの方および付き添いの方1名は無料 / 主催 沼田市教育委員会

2022. 5/14 (土)  
▶ 7/25(月)

# 俳句を味わう 河東碧梧桐

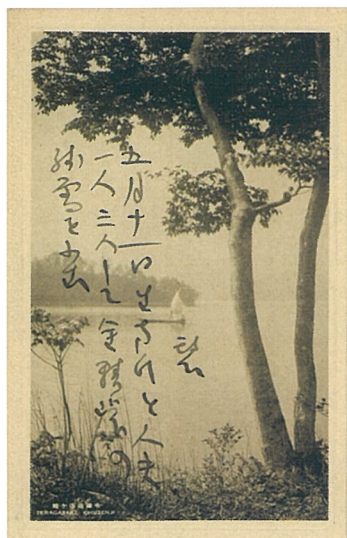
## 生方誠と碧梧桐

1931 (昭和 6) 年頃、碧梧桐とたつゑの夫誠は法師温泉で初めて知り合い、意気投合します。翌年 5 月、2 人は上毛新聞社の後援により、赤城、榛名、そして奥利根から金精峠越えの旅をします。

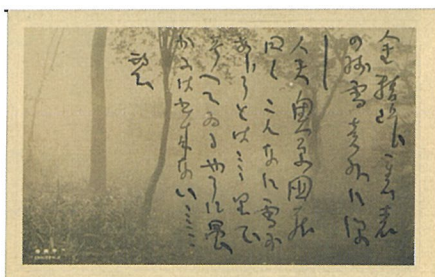
碧梧桐が急死するまで、年に 3、4 回は生方家を訪れる親交が続きました。今回の企画展では、生方記念文庫所蔵の碧梧桐から誠宛の書簡も展示します。



昭和 15 年頃の生方誠



碧梧桐が書いた金精峠越えの旅の手記



### 関連行事

#### (1) お一人様ワークショップ

##### 「七夕の短冊に俳句を書いてみませんか」

「心を癒す」と話題のなぞり本のお好きな俳句をえんぴつでなぞります。短冊は館内で飾ります。

日にち 企画展期間中開館日  
時間 午前 10 時～午後 4 時  
場所 生方記念文庫 1 階インフォメーション

参加費 無料 (但し生方記念文庫観覧料 110 円がかかります)  
※予約不要



#### (3) 第 7 回子もお絵かき教室「俳画を描こう」

俳句をイメージして絵を描きます。

講師 小林恵美子さん (森のアトリエ造形教室)  
日にち 7 月 23 日 (土)  
時間 午後 1 時～午後 3 時 30 分  
定員 10 名  
対象 小学生  
場所 旧沼田貯蓄銀行 1 階営業室  
材料費 500 円 (当日講師に直接お支払いください)

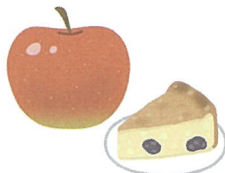
※要予約、電話または直接文庫窓口へお申込みください。

#### (2) 学芸員による展示解説

先着 10 名様にスタッフ手作り、沼田のフルーツが入ったスイーツを差上げます。

日にち 6 月 11 日 (土)、7 月 2 日 (土)  
時間 午後 2 時～午後 3 時  
場所 生方記念文庫 2 階展示室

参加費 無料 (但し生方記念文庫観覧料 110 円がかかります)  
※予約不要



### 【交通のご案内】

バス JR 沼田駅 1 番バスのりば鎌田・戸倉方面 (関越交通バス)  
バス停 4 つ目上之町 (6 分) 下車  
車 関越自動車道 沼田 IC から車で約 10 分

【駐車場】 旧沼田貯蓄銀行、天狗プラザをご利用ください。

【お問い合わせ】 〒378-0047 群馬県沼田市上之町 199 番地 1

TEL & FAX 0278-22-3110 生方記念文庫